

平成 22 年度 予算要求事業調書

1 予算要求事業の概要

事業名(予算の事務事業名)		区分		
4	社会福祉就労支援事業	(新規)	拡大	継続
会計区分	款	項	目	所管
水道事業会計	1	1	3	水道局 業務部 給水装置課
事務事業の位置付け				
しあわせ倍増プラン2009	番号		事業名	
総合振興計画新実施計画	事業コード		事業名	
根拠法令等				
予算要求事業の概要				
内容	水道メーターは、計量法により使用できる期間は8年間と定められており、検定有効期限に近づいたため取替えられた水道メーターを、分解し再資源として利用するものと、そうでないものに分類する業務を障害者授産施設へ委託します。			
目的・目標	<p>&lt;目的&gt; さいたま市水道事業長期構想の「環境に配慮したやさしい水道」の実現に向けて、古い水道メーターの再資源化を推進するとともに、本市障害者総合計画や八都県市首脳会議提案の「障害者の働く機会を創設し授産施設等の安定運営に寄与する」ことを目的としています。</p> <p>&lt;目標(平成 年度末)&gt;</p>			
現状と課題	<p>&lt;現状(平成21年度末見込み)&gt;</p> <p>&lt;課題&gt; 業務委託する対象メーターを拡大していくために、障害者総合支援センター及び授産施設と協議し、障害者の方々が分解・分類が可能かどうかを確認していきます。</p>			
今後のスケジュール	現行対象メーター		対象メーターを拡大した場合	
	・平成22年度	分類予定個数	51,500 個	
	・平成23年度	分類予定個数	47,908 個	72,766 個
	・平成24年度	分類予定個数	48,433 個	65,156 個
	・平成25年度	分類予定個数	49,286 個	64,243 個
	・平成26年度	分類予定個数	66,967 個	78,043 個
	・平成27年度	分類予定個数	43,412 個	56,676 個

2 予算要求の内容と査定結果

(単位：千円)

区分	金額	備考
平成21年度	当初予算	0 <積算内訳>
	財源内訳	
平成22年度	当初予算要求	3,262 <積算内訳> 1 人件費 1,947 2 産業廃棄物処分費 498 3 諸経費 389 4 運搬費 428
	財源内訳 自己財源	3,262 <要求理由> 水道メーターのリサイクルに係わる仕事を福祉施設に委託することにより、障害のある方々の社会参加、就労支援、生活支援などをするために要求するものです。
	水道事業 管理者査定	3,262 <査定内容> 1 人件費 1,947 2 産業廃棄物処分費 498 3 諸経費 389 4 運搬費 428
	財源内訳 自己財源	3,262 <査定理由> 障害者への就労支援を目的に、必要性を考慮し新規に予算化することとしました。
	市長査定	3,262 <査定内容> 同上
	財源内訳 自己財源	3,262 <査定理由> 水道事業管理者査定の内容及び理由について、適正と認められるため、水道局原案のとおりとしました。